

全世界の労働者・民衆の団結で 核をなくせ！ 戦争・改憲をとめよう！

8・6 ヒロシマ大行動

被爆64周年

2009年8月6日（木）12時～集会 15時～デモ行進
広島県立総合体育館 小アリーナ（広島市中区基町4-1）

【呼びかけ人】(6月12日現在)下田礼子(反戦被爆者の会)内海隆男(広島の強制連行を調査する会)大江厚子(セイブ・ザ・イラク・チルドレン広島代表)大江照日(動労西日本広島支部長)倉澤憲司(広教組青年部員・「君が代」不起立被処分者)鄭伊佐(被爆三世)中島敦史(広島大学生)中島健(被爆二世・全国被爆者青年同盟委員長)中山崇志(広島連帯ユニオン草津病院支部執行委員長)原田豊己(カトリック広島司教区司祭)藤本安馬(毒ガス島歴史研究所顧問・広島星野文昭さんを救う会呼びかけ人)本田兆司(弁護士)森末一義(高陽第一診療所労働組合委員長)吉田良順(医師)李実根(広島県朝鮮人被爆者協議会会長)入江史郎(ス労自主委員長)宇都宮理(愛媛県職員労働組合)大石又七(ビキニ被爆者・元第五福竜丸乗組員)北原敏治(三里塚芝山連合空港反対同盟事務局長)佐久川政一(沖縄大学名誉教授)高山俊吉(弁護士・憲法と人権の日をめぐらす会代表)田中康宏(国鉄千葉動力車労働組合委員長)富田晋(沖縄北部合同労組うるまユニオン副委員長)西川重則(平和遺族会全国連絡会代表)野田隆三郎(岡山大学名誉教授)三角忠(出版労働者連帯会議代表)藤田祐幸(元慶応大学教員)矢山有作(元衆議院議員)吉田義久(反核研究情報センター代表・元相模女子大学教授)

被爆64周年 8・6ヒロシマ大行動実行委員会

<http://hw001.gate01.com/hiroshima8-6>

〒730-0016 広島市中区鞆町14-3-303 Tel&Fax: 082-221-7631

e-mail: hiro-100@cronos.ocn.ne.jp

郵便振替口座【01360-1-62222 8・6ヒロシマ大行動】



関連行事 8月5日（木）

午後～ 産別交流集会 学生集会（東区民文化センター）

夕方～ 青年労働者交流集会（東区民文化センター）

8月6日（木）午前7時～

祈念式典弾劾—麻生首相来広弾劾デモ

8月7日（金）午前9時 碑めぐり

■ヒロシマ・ナガサキをくり返すな！

■オバマの世界核支配と戦争を許さない！

■麻生を倒せ！北朝鮮への侵略戦争阻止！日本の原発推進・核武装を許すな！

■イラク・アフガニスタン・ソマリア、中東からすべての軍隊は撤退せよ！派兵恒久法粉碎！

■米軍再編一辺野古新基地建設阻止！沖縄、岩国、すべての基地を撤去せよ！

■裁判員制度をつぶせ！改憲阻止！

■「日の丸・君が代」強制反対！不起立のたたかいを掲げよう！

■国鉄1047名解雇撤回！道州制反対！

■戦争・改憲と民営化・労組破壊にたちむかおう！たたかう労働組合を甦らせよう！

被爆64周年 8・6ヒロシマ大行動へのご参加・ご賛同のおねがい

被爆64周年目の8・6ヒロシマは、世界大恐慌と戦争の時代の到来のなかで重大な転機を向かえています。今こそ私たち自身の手で戦争を阻止し核を廃絶するために、私たち自身の力ある行動が必要です。全国全世界のみなさんに、8・6ヒロシマ大行動にご賛同・ご参加いただくよう心からよびかけます。

オバマ大統領のチェコ・プラハでの演説は、秋葉広島市長や連合中央、日本共産党などが「核廃絶演説」と絶賛するのとはうらはらに、「核兵器が存在する限り、敵を抑止するための、安全、確実に、効果的な核兵器を維持する」と明言しており、核兵器の独占支配を継続しようというものです。「核兵器の拡散防止」の美名のもとに「核の傘」をふりかざして、イランや北朝鮮に対する核使用をも辞さない侵略戦争を宣言し、大恐慌の危機にあえぐアメリカ資本主義が生き延びるために世界戦争にうったえようとするものです。

イラク占領を継続しアフガニスタン侵略戦争を拡大しているオバマ大統領こそが最大の戦争放火者です。「ヒロシマ・ナガサキをくり返すな」という被爆者と労働者民衆の核と戦争への怒りが、世界（核）戦争を進めるオバマ大統領への支持と「北朝鮮非難」へとすりかえられ、そうして新たな戦争が準備されている現実を私たちの手で覆そうではありませんか。

麻生政権は、ソマリア沖へ自衛隊を派兵し、北朝鮮の人工衛星ロケット発射や「核実験」を口実に、「敵基地攻撃能力保有」「核武装化」論を噴出させ、「戦うべき時は戦う」（麻生首相）と叫んでいます。そして「海賊対処法」、裁判員制度実施、憲法審査会設置—憲法改悪と核武装・戦争体制づくりに突き進んでいます。この麻生首相が広島・長崎を訪問し、平和記念式典に出席することなど絶対に許すわけにいきません。

同時に「自治労・日教組の壊滅」を叫んで進められている道州制こそは、日本中を全面的な戦争体制に組み敷こうとするものであり、その核心は反戦反核運動、沖縄をはじめとする反基地運動を中心に担っている自治体や教育の労働者の現場のたたかいを一掃し戦争の手先とすることにあります。

今こそはっきりさせましょう。戦争を阻止し核兵器を廃絶する力は、米日の支配権力者たちではなく、私たち労働者民衆の中にこそあります。

1047名の被解雇者を先頭とする国鉄労働者の22年間余におよぶ民営化に対するたたかいが憲法改悪を阻みつづけています。郵政や自治体、医療の労働者の民営化に反対するたたかいが、そして教育労働者の「日の丸」「君が代」不起立闘争が、戦争への道を阻止しています。法政大学での自由と未来を求める学生のたたかいが、のべ110名の逮捕と30名の起訴という大弾圧をうちやぶって戦争国家体制づくりに立ちはだかっています。アメリカのILWU（国際港湾倉庫労働組合）の労働者が終戦直後の1946年に「原子爆弾反対」「アメリカは中国から手を引け」と掲げてデモにたち、今その魂を引きついでイラク戦争に反対し軍事物資輸送を阻止するストライキをたたかったこと、それに応えてイラクの石油労働者がストライキに立ち上がったことに私たちの展望があります。

1929年恐慌からアジア侵略戦争・第2次世界大戦に突き進み、ヒロシマ・ナガサキの原爆投下に至った歴史をくり返すのではなく、韓国やヨーロッパ各国をはじめ全世界で燃え上がる労働者のストライキやデモ、民衆のたたかいと団結し、私たち自身の手で戦争を止め、核をなくそうではありませんか。今こそ全世界の労働者民衆の核と戦争への怒りをひとつに集め、この09年8・6を、世界を核戦争に引きずり込もうとするオバマや麻生に対する一大反撃のときとしようではありませんか。これまでの原水禁運動が「オバマ大統領賛美」「北朝鮮非難」へと変質していくなかで、わたしたち8・6ヒロシマ大行動が国際的な反戦反核運動の本流となって、すべての労働者民衆の核と戦争への怒りをひとつに結集しましょう。

被爆64周年 8・6ヒロシマ大行動実行委員会

キリトリ

被爆64周年 8・6ヒロシマ大行動に賛同します。

名 前 _____ 肩書き・所属 _____

連絡先 _____ Eメール _____

電 話 _____ ファクシミリ _____

(公表可・公表不可) 賛同金 () 口 () 円 2009年 月 日

(賛同金1口千円/個人1口~、団体3口~) ※2口以上の方には参加券1枚をお渡します。

・8月6日当日の行動に参加します () 人・参加できません (どちらかに○をお願いします)

★郵便振替は、01360-1-62222 8・6ヒロシマ大行動 へお願いします。